

「令和新時代とっとり環境イニシアティブプラン」の中間見直しについて

令和8年3月

○「令和新時代とっとり環境イニシアティブプラン」は令和2年3月の策定から6年が経過したことから、各種データを最新のものに更新するとともに、国内外の社会情勢の変化を反映し、指標等を見直すことで、より県民にわかりやすく、取り組みやすい計画となるよう、次のとおり中間見直しを行いました。

① 国内外の社会情勢の変化や県の動きを反映

- ・ネイチャーポジティブ、30by30、自然共生サイトの認定促進、「とっとりネイチャーポジティブ宣言」
- ・循環経済（サーキュラーエコノミー）の促進、第10次鳥取県廃棄物処理計画の策定（R7.3）
- ・国の新たな温室効果ガス削減目標の策定（2035年▲60%、2040年▲73%）（R7.2）
- ・第8期中海に係る湖沼水質保全計画（R7.3）の策定 等

② 指標の見直し

<変更>

指標名（現行）	現状	R12 目標	変更	指標名（改訂案）	現状	R12 目標
鳥取県の絶滅のおそれのある野生動物種のリスト掲載種の保護	絶滅危惧種から絶滅種への移行（悪化）を可能な限りゼロにする。		⇒	自然共生サイトの認定件数	16 件 (R7.9 時点)	28 件
食品ロス食べきり協力店の登録数	240 件 (R6)	300 件	⇒	1 人 1 日あたりの食品ロス量	94g/人・日 (R3)	76g/人・日
プラごみ削減取組企業等の登録件数	68 件 (R6)	100 件	⇒	プラスチックごみの分別収集・再商品化実施市町村数	5 市町村 (R5)	19 市町村
電気自動車（EV、PHV）の普及率	0.5% (R5)	5%	⇒	電気自動車（EV、PHV、HV）の普及率 ⇒HVを追加	13.1% (R5)	30%

<新設>

項目名	現状(R6 実績)	R12 目標
中海（米子湾）の透明度	1.7m	2.0m
湖山池（中央部）の透明度	0.8m	1.0m

※既に「第8期中海に係る水質保全計画」「第4期湖山池水質管理計画」で設定済の指標です。

主な見直し点(詳細)

1 国内外の社会情勢の反映

(1) 循環型社会の構築

- ・循環経済（サーキュラーエコノミー）の促進
- ・「大阪ブルーオーシャンビジョン」の10年前倒し（2050年⇒2040年）
- ・第10次鳥取県廃棄物処理計画の策定

(2) 脱炭素社会の実現

- ・国による新たな温室効果ガス削減目標（2035年60%、2040年73%）の策定（R7.2）
- ・地球温暖化対策計画、第7次エネルギー基本計画、GX2040ビジョンの策定（R7.2）
- ・ペロブスカイト型太陽光パネルや洋上風力発電の導入加速化の動き
- ・脱炭素先行地域の選定拡大の動き（令和7年度末までに全国で100地域の目標）

(3) 自然・生物との共生

- ・昆明・モンリオール生物多様性枠組（COP15）における30by30目標の採択、ネイチャーポジティブの推進

裏面あります。

- ・国による「生物多様性国家戦略」の策定、自然共生サイト認定制度の開始
- ・国による「ネイチャーポジティブ経済移行戦略」の策定
- ・県による「とっとりネイチャーポジティブ宣言」

2 指標の変更、新設

指標名	変更、新設理由等
鳥取県の絶滅のおそれのある野生動植物種のリスト掲載種の保護 ⇒ <u>自然共生サイトの認定件数</u>	・ネイチャーポジティブ、30by30 目標への対応 ・これまで設定していた「鳥取県の絶滅のおそれのある野生動植物種のリスト(県レッドリスト)」掲載種の保護」の指標は、リスト改訂を約10年間隔で行っており、毎年度達成状況を確認することが困難であることから変更
食品ロス食べきり協力店の登録数 ⇒ <u>1人1日あたりの食品ロス量</u>	これまで「食品ロス食べきり協力店の登録数」を指標としていたが、より直接的に食品ロス削減の達成状況を確認できる指標へ変更
プラごみ削減取組企業等の登録件数 ⇒ <u>プラスチックごみの分別収集・再商品化実施市町村数</u>	これまで「プラごみ削減取組企業等の登録件数」により「鳥取プラごみゼロ」チャレンジの事業者への広がりを確認してきたが、より直接的にプラごみ削減の取組の広がりを確認できる指標へ変更
電気自動車 (EV、PHV) の普及率 ⇒ <u>HV (ハイブリッド) 車も含めた電動車の普及率へ見直し</u>	全国的に電気自動車 (EV、PHV) の普及が進んでいないことに加え、国がハイブリッド (HV) 車を電動車として定義していることから、ハイブリッド車を含めた電動車の普及目標へ変更
【新設】中海 (米子湾) の透明度	汚濁の程度を示す従来の指標 (COD: 化学的酸素要求量) に加え、一般県民にもわかりやすく、見た目にも快適と感じられる指標として、透明度を新設
【新設】湖山池 (中央部) の透明度	